

# 安全で快適に暮らせるまちづくり

海、山、川、平野がもたらす豊かな自然環境を守るため、下水道の整備をはじめ、ごみの減量や省資源化、リサイクル推進に努めています。また、いったんは造成され荒れ地となっていた山林を100年かけて自然樹林に戻す壮大な計画に取り組みはじめました。

生活基盤においては道路、橋梁、河川の整備に努めています。それから、近い将来必ず起きるといわれる大地震に備えて防災計画と防災対策の整備を急ぐとともに、「まず自助・共助から」と町内全地区への自主防災組織設置を呼びかけています。また、より地域情報を発信し、生活の利便性を高めるためプロードバンド網の整備に取り組んでいます。



「ぼくたちも三ヶ峰へ100年かけて森づくりのお手伝い」



町の中心部を南進する高速道路

近い将来必ず起きるといわれる大地震に備えて、町内一斉防災訓練



中学生も水辺のクリーンアップ大作戦に参加して南部海岸を大掃除

# だれもが安心して暮らせるまちづくり

「人生幸福の原点は健康」。町民の幸せを願って、保健事業は健康の増進から疾病の予防、早期発見、リハビリテーションまで一貫した体制のもとに、健診事業の効率アップなど各種事業の推進に取り組んでいます。

また、障がい者・児童・高齢者、生活保護、介護保険、国民健康保険など広範囲にわたる福祉分野は、町民みんなが安心して充実した生活を送れるよう支援の充実と地域社会の構築に取り組んでいます。子育て支援対策は、児童手当や医療費扶助など国や県の施策とともに拡充に努めています。



保健・福祉の拠点、ふれ愛センター



乳幼児健診



いきいき体操

「普段、健康で仕事できるから、ゲートボールもよけ楽しいんやで」と清川ゲートボールクラブの皆さん

